

あなたの町の

国有林

大淀川流域における国有林野事業の取り組み



『韓国岳山頂から新燃岳（手前）、
高千穂峰（奥）を望む』



『一ツ葉海岸保安林（国有林、県有林、私有林）』

九州森林管理局

宮崎森林管理署・都城支署

大淀川流域の位置図



凡 例	
森林管理署等	山
自動車道	—
主要道	—
国有林	●
市町村界	- - -
県界	- < > -
鉄道	■
河川	~~~~~
山岳	▲

大淀川流域の概要

1 自然的背景

(1) 位置

大淀川流域は、宮崎県の中中部から南西部に位置し、宮崎・西諸県・北諸県・東諸県地域の4市4町（宮崎市、都城市、小林市、えびの市、三股町、高原町、国富町、綾町）で占められています。

(2) 地勢

宮崎地域は、比較的平坦で大部分が宮崎平野の南部に含まれ、河川沿いに広範囲の段丘や扇状地が形成され、下流域には沖積地が広がっています。しかしながら南部には、鱈塚山（1,118m）、双石山（509m）、西部には掃部岳（1,223m）、釈迦岳（831m）、大森岳（1,109m）等があって起伏に富んだ急峻な地形を形成しています。河川については、大淀川が地域の中央を西から東に貫流し、日向灘へ注いでいます。

西諸県地域は、南西部に高千穂峰（1,574m）、韓国岳（1,700m）、白鳥岳（1,363m）夷守岳（1,344m）等1,000mを超える山々が連なる霧島山の北側斜面から北東方向に幼年期の比較的緩やかな山麓が広がっています。この地域のほぼ中央部には、東西方向に凹地帯があって、えびの、小林、野尻の西諸盆地が開けています。河川については、大淀川の支流である本庄川、綾北川等の支流が多数集まり、日向灘に注いでいます。

北諸県地域は、西部の霧島山系、東部の鱈塚山系に囲まれた山間盆地となっており広大な段丘と沖積地が発達し、比較的平坦部の多い地域となっています。河川については、西部に沖水川、庄内川、横市川等の多数の河川が集まり大淀川となり、日向灘に注いでいます。

(3) 気象

平均気温は、宮崎地域が約18℃、都城地域が約17℃、小林地域が約16℃となっています。年平均の降水量は、宮崎地域が約2,800mm、都城地域が約3,000mm、小林地域が約3,100mmと温暖多雨であり、林木の生育に適した気象条件を有しています。

(4) 自然景勝地

海岸部に日南海岸国定公園、山岳部に霧島錦江湾国立公園、九州中央山地国定公園等の優れた自然景勝地があります。



日南海岸国定公園内「青島」

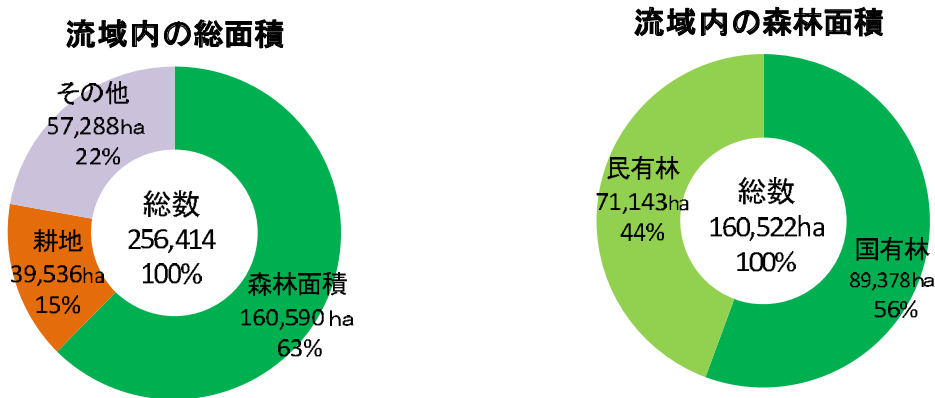
2 社会経済的背景

(1) 交通網の状況

宮崎自動車道が宮崎市から都城、小林市を経て、えびのジャンクションで九州自動車道と合流し、熊本県、鹿児島県へ通じ、また、宮崎自動車道の清武ジャンクションから宮崎県西都市へ通じています。国道10号線、221号線、268号線、269号線がほぼ中央部を東西に横断し、国道220号線が日南海岸沿いを南下し、国道265号線が北部山間部を南北に縦走しています。

鉄道については、JR日豊本線が日向灘沿岸を北部から南下し、宮崎市から都城市を経て鹿児島市へ、また、宮崎市で分岐したJR日南線が串間市に向け南下していません。海と空では、宮崎港と宮崎空港が物流の拠点となっています。

(2) 土地利用の状況



3 国有林野の管理経営の基本方針

管轄区域の国有林野は、大淀川の源流部から太平洋に注ぐ海岸に位置し、カシ類、シイ類、ミズメ等の広葉樹の生育する天然林と、スギ、ヒノキ人工林からなり、その多くは霧島屋久国立公園、国及び県指定の国定公園や県立自然公園等に指定されています。

また、水源かん養保安林を主体とした保安林指定が全体の83パーセントあまりに達し、下流の宮崎市等の水がめとして重要な役割を担っているほか、霧島火山系山岳地帯、渓谷等の優れた森林景観等に恵まれていることから、登山などの森林レクリエーション、保健休養の場として多くの人に利用されています。

このため、このような地域に存在する国有林野の有する水源かん養機能や保健文化機能等の公益的機能の維持増進に重点を置いた森林整備を図るとともに、開かれた「国民の森林」の実現に向けた取組や森林環境教育の推進、持続可能な森林経営にも配慮した管理経営を行います。

そのため国有林野を、山崩れなどの災害を防止する機能を重視する「山地災害防止タイプ」、森林生態系の保全や貴重な野生動植物の保護など自然環境を維持する機能を重視する「自然維持タイプ」、森林レクリエーションなど森林とのふれあいの場としての機能を重視する「森林空間利用タイプ」、水資源を蓄え良質な水を供給する機能を重視する「水源涵養タイプ」、空気をきれいにしたり騒音を和らげたりする機能を重視する「快適環境形成タイプ」(大淀川流域には該当森林なし)の5つに区分し各機能の発揮を目的とした管理経営を行います。

山地災害防止タイプの森林

土砂流失防備保安林等 写真は綾北側上流左岸森林



水源涵養タイプの森林

水源涵養保安林等 写真は間伐されたスギ人工林



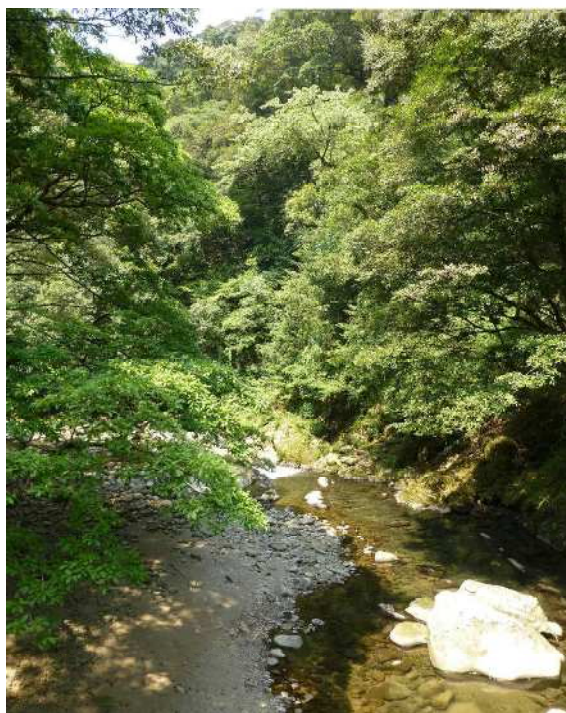
自然維持タイプの森林

保護林等 写真は綾森林生態系保護地域



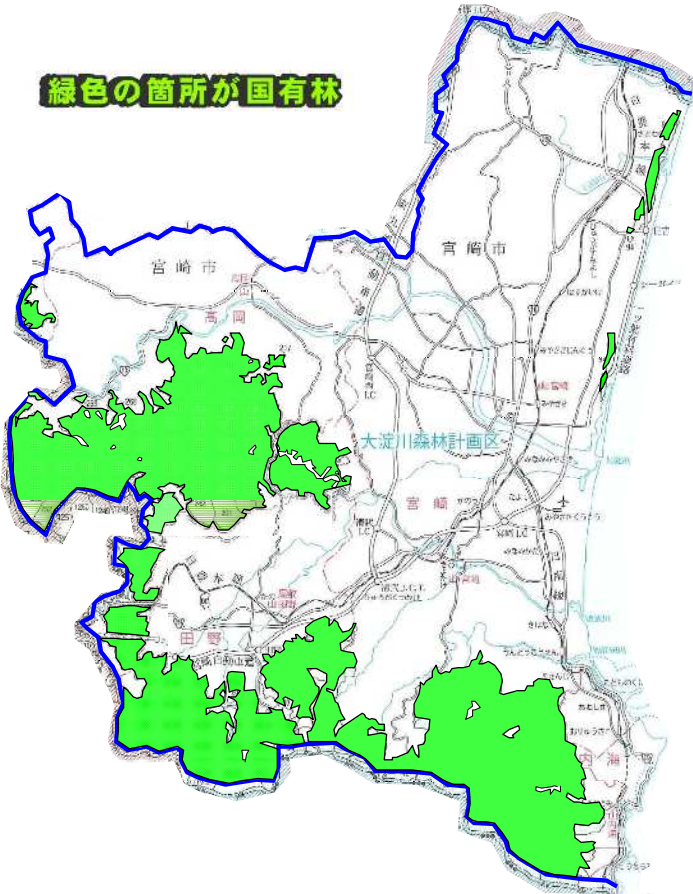
森林空間利用タイプタイプの森林

レクリエーションの森等 写真は宮崎自然休養林



宮崎市内の国有林

緑色の箇所が国有林



宮崎市の森林の概要

宮崎市の総面積	64,367ha	比率
森林面積	35,001ha	54%
国有林面積	16,386ha	47%
民有林面積	18,615ha	53%

国有林、民有林の比率は対森林面積比面積には貸付地、雑地等を含まない。

機能類型別面積(ha)	
山地災害防止タイプ	2,068ha
水源かん養タイプ	12,576ha
自然維持タイプ	153ha
森林空間利用タイプ	1,672ha
計	16,469ha

面積には貸付地、雑地等を含む。

ボランティアによる植樹・育樹活動



一ツ葉海岸保安林での植樹祭



楯振興会による森林整備活動(ライフサイクルの森)



一ツ葉海岸保安林（国有林、県有林、私有林合わせて約830HA）



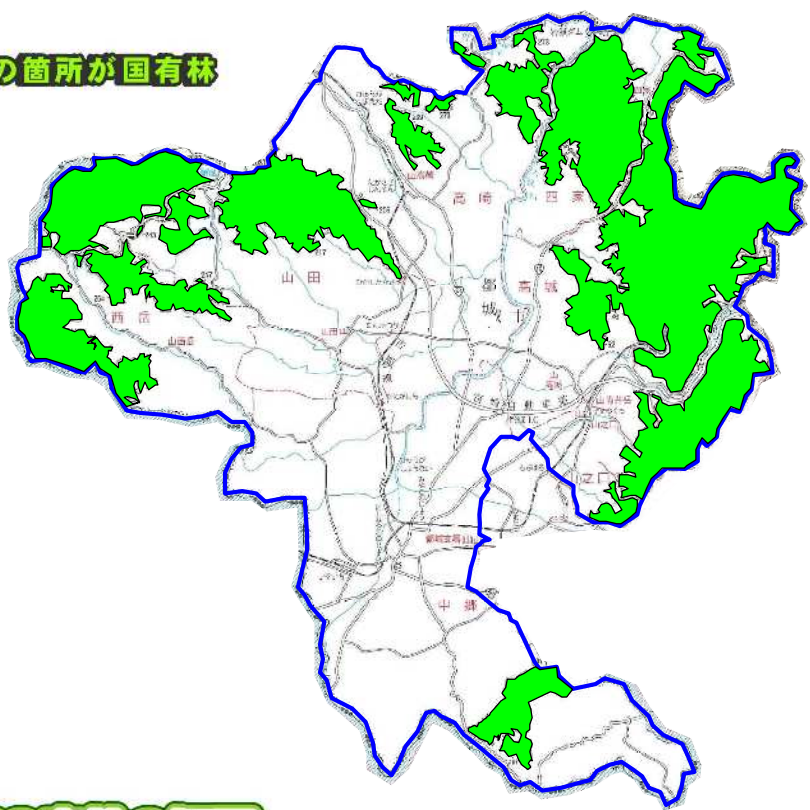
宮崎自然休養林（加江田溪谷）



双石山（天然記念物）の天狗岩

都城市内の国有林

緑色の箇所が国有林



都城市の森林の概要

都城市の総面積	65,336ha	比率
森林面積	36,177ha	55%
国有林面積	18,780ha	52%
民有林面積	17,397ha	48%

国有林、民有林の比率は対森林面積比面積には貸付地、雑地等を含まない。

機能類型別面積(ha)	
山地災害防止タイプ	2,237ha
水源かん養タイプ	15,833ha
自然維持タイプ	801ha
森林空間利用タイプ	200ha
計	19,071ha

面積には貸付地、雑地等を含む。



都城盆地から見た霧島連山



自然に触れ親しむ場所として「遊々の森」を設定しています。



御池を取り巻く国有林は、風致探勝林としてその維持・保全に努めています。
(高千穂峰山麓に位置する霧島山系最大の火口湖「御地」)



ボランティアによる植樹活動の様子
(NPO法人どんぐり1000年の森をつくる会)



天然の「緑のトンネル」は御池周辺の県道223号線を通行する観光客を癒しています。

小林市の国有林



小林市の森林の概要

小林市の総面積	56,295ha	比率
森林面積	41,613ha	74%
国有林面積	30,022ha	72%
民有林面積	11,591ha	28%

国有林、民有林の比率は対森林面積比面積には貸付地、雑地等を含まない。

宮崎署・都城支署合計分

機能類型別面積(ha)	
山地災害防止タイプ	8,069ha
水源かん養タイプ	19,880ha
自然維持タイプ	2,289ha
森林空間利用タイプ	95ha
計	30,335ha

面積には貸付地、雑地等を含む。

宮崎署分

機能類型別面積(ha)	
山地災害防止タイプ	5,707ha
水源かん養タイプ	17,217ha
自然維持タイプ	342ha
森林空間利用タイプ	0ha
計	23,268ha

面積には貸付地、雑地等を含む。

都城支署分

機能類型別面積(ha)	
山地災害防止タイプ	2,362ha
水源かん養タイプ	2,663ha
自然維持タイプ	1,947ha
森林空間利用タイプ	95ha
計	7,067ha

面積には貸付地、雑地等を含む。



**みどりのトンネル（県道1号線）
（紅葉の時期には多くの観光客が訪れます）**



**ボランティアによる植樹祭の様子
（小林市・北霧島水源の森づくり推進協議会共催）**



小林市須木村の継子滝



獅子戸岳と新燃岳

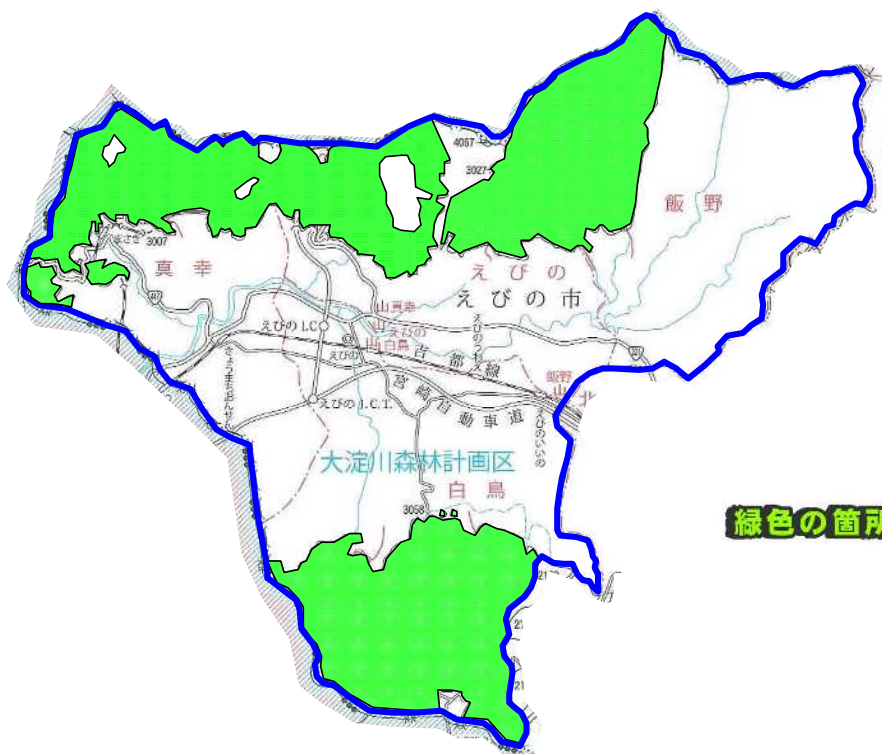


成育中のスギ人工林



輝嶺峠から眺める柚園国有林一帯

えびの市内の森林



緑色の箇所が国有林

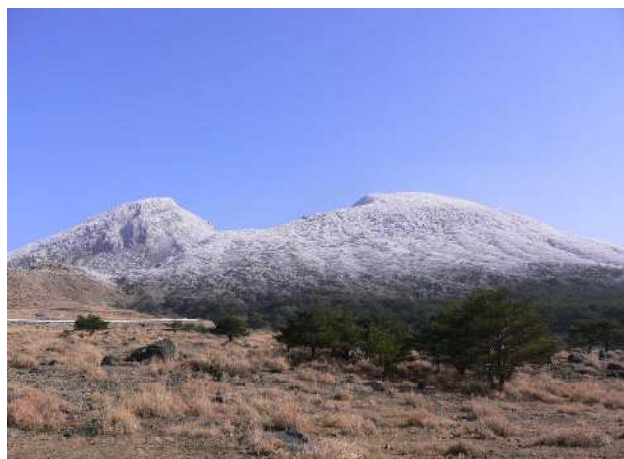
えびの市の森林の概要

えびの市の総面積	28,293ha	比率
森林面積	20,235ha	72%
国有林面積	10,811ha (990ha)	53%
民有林面積	9,424ha	47%

国有林、民有林の比率は対森林面積比面積には貸付地、雑地等を含まない。
()は林野庁所管以外の森林で内数。

機能類型別面積(ha)	
山地災害防止タイプ	1,408ha
水源かん養タイプ	7,229ha
自然維持タイプ	1,051ha
森林空間利用タイプ	231ha
計	9,918ha

面積には貸付地、雑地等を含む。



雪化粧の韓国岳



アバダントしらとり郷土の森(えびの市との協定)



雪化粧の六観音御池



ボランティアによる育樹（水源の森）



レクリエーションの森（風致探勝林、えびの高原）

三股町の国有林



三股町の森林の概要

三股町の総面積	11,002ha	比率
森林面積	7,931ha	72%
国有林面積	2,784ha	35%
民有林面積	5,147ha	65%

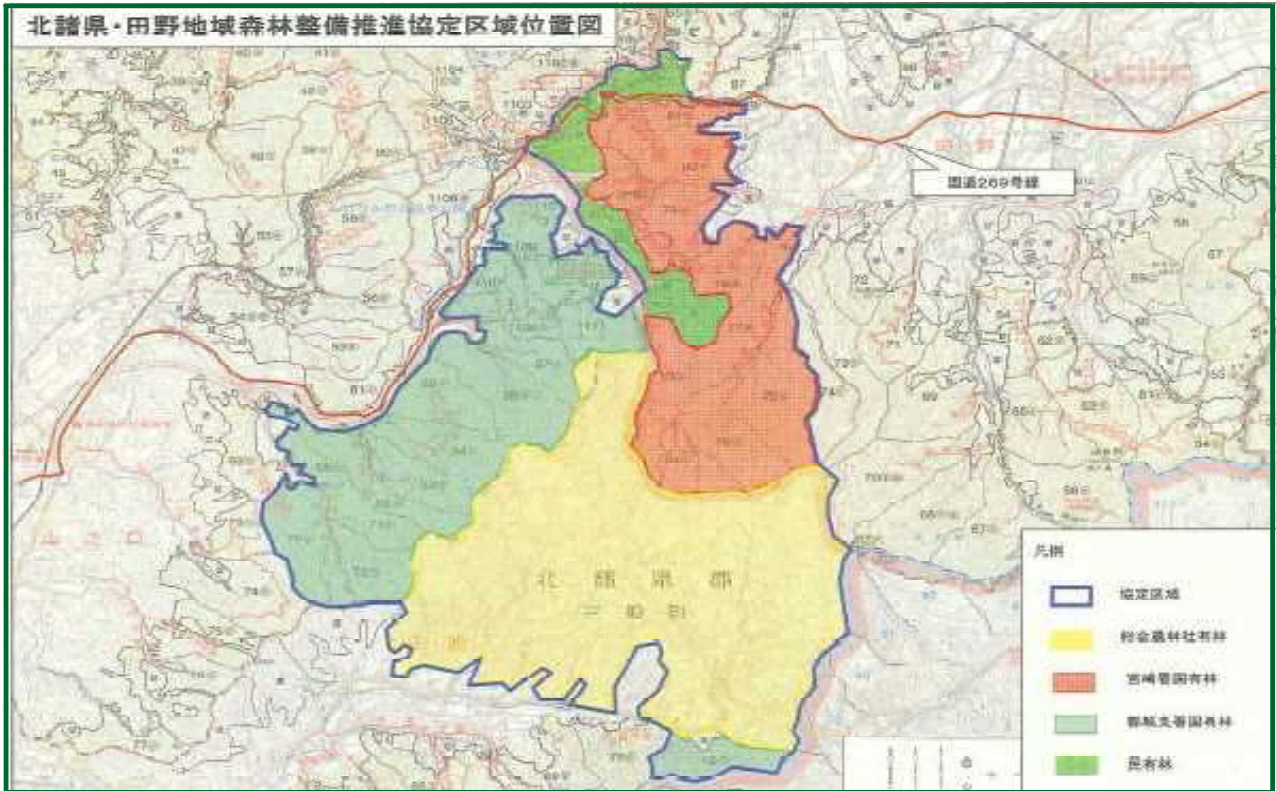
国有林、民有林の比率は対森林面積比面積には貸付地、雑地等を含まない。

機能類型別面積(ha)	
山地災害防止タイプ	1,236ha
水源かん養タイプ	1,558ha
自然維持タイプ	0ha
森林空間利用タイプ	0ha
計	2,794ha

面積には貸付地、雑地等を含む。



上流の国有林では、水源かん養保安林として水資源確保の役割を果たしています。
(三股町長田峡(沖水川))



三股町の民有林と宮崎署・都城支署の国有林、宮崎市の民有林とで森林整備推進協定を締結し、民国連携した森林整備を進めています。



沖水川上流一帯の国有林は、水源涵養保安林に指定し、公益的機能を重視した森林づくりを行っています。(写真轟木地区)

高原町内の国有林

緑色の箇所が国有林



高原町の森林の概要

高原町の総面積	8,539ha	比率
森林面積	4,202ha	49%
国有林面積	2,008ha	48%
民有林面積	2,194ha	52%

国有林、民有林の比率は対森林面積比面積には貸付地、雑地等を含まない。

機能類型別面積(ha)	
山地災害防止タイプ	265ha
水源かん養タイプ	1,051ha
自然維持タイプ	761ha
森林空間利用タイプ	0ha
計	2,077ha

面積には貸付地、雑地等を含む。



高千穂峰とその山麓に位置する御池



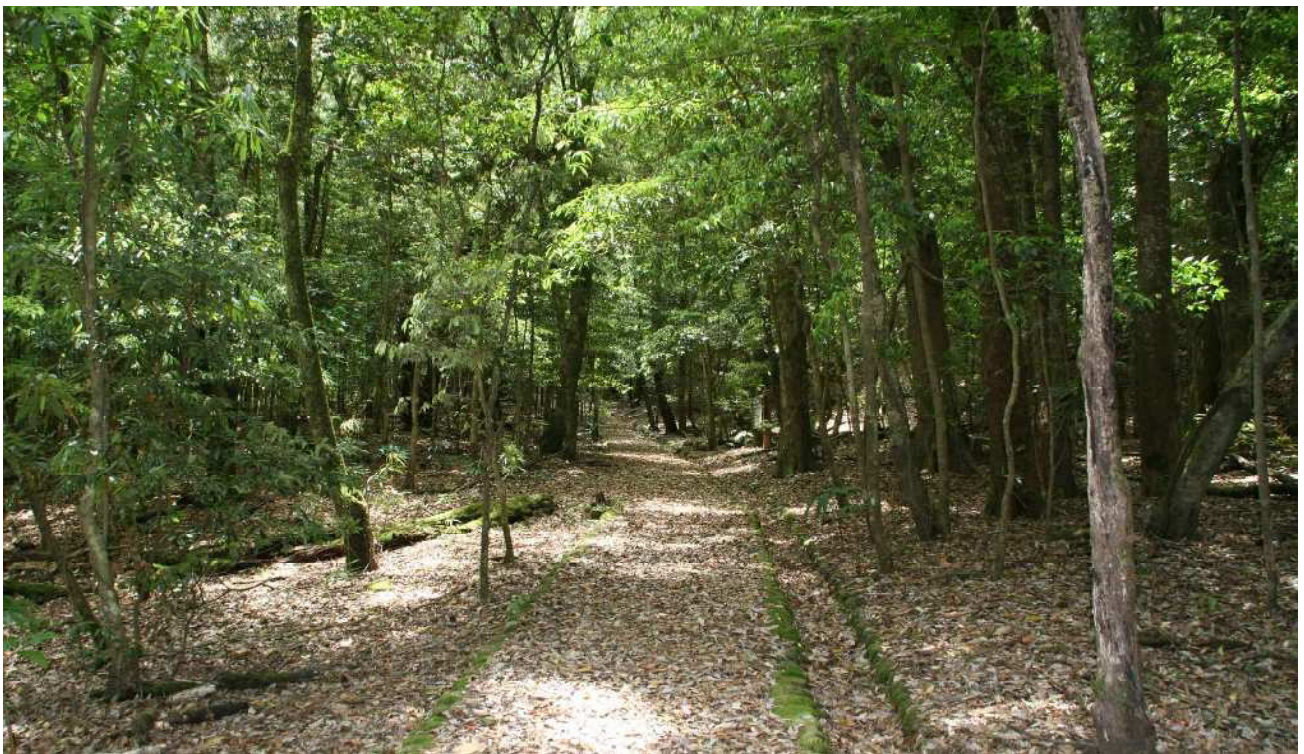
高原町から見た霧島連山



国有林に隣接した「御池キャンプ場」



御池周辺の国有林（レクリエーションの森「風致探勝林」）



林内には多くの野鳥が生息し、登山者を楽しませてくれます。（御池野鳥の森）

国富町内の国有林



国富町の森林の概要

国富町の総面積	13,063ha	比率
森林面積	7,768ha	59%
国有林面積	4,336ha	56%
民有林面積	3,432ha	44%

国有林、民有林の比率は対森林面積比面積には貸付地、雑地等を含まない。

機能類型別面積(ha)	
山地災害防止タイプ	1,401ha
水源かん養タイプ	2,711ha
自然維持タイプ	183ha
森林空間利用タイプ	65ha
計	4,360ha

面積には貸付地、雑地等を含む。



複層林施業指標林として展示しています。
(2155林班内)



釈迦岳山頂から見た国有林



釈迦岳山頂



掃部岳周辺に見られるアケボノツツジ

綾町内の国有林



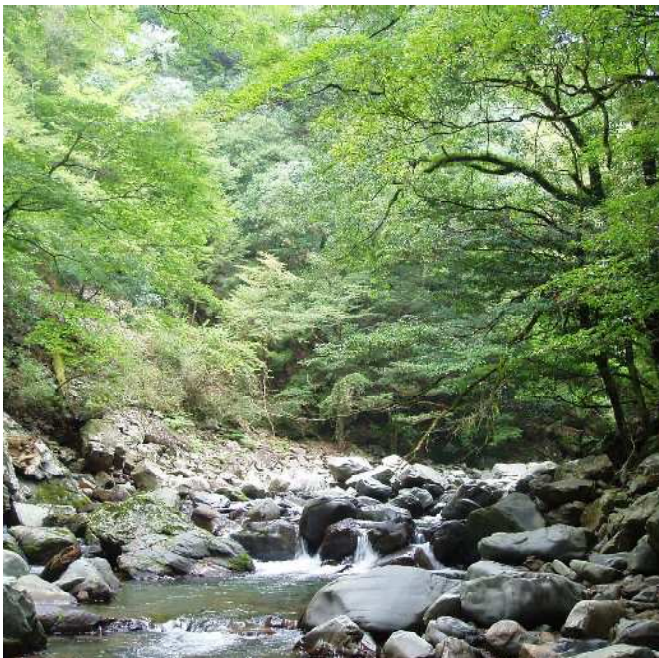
綾町の森林の概要

綾町の総面積	9,519ha	比率
森林面積	7,595ha	80%
国有林面積	4,252ha	56%
民有林面積	3,343ha	44%

国有林、民有林の比率は対森林面積比面積には貸付地、雑地等を含まない。

機能類型別面積(ha)	
山地災害防止タイプ	1,064ha
水源かん養タイプ	1,661ha
自然維持タイプ	1,541ha
森林空間利用タイプ	2ha
計	4,268ha

面積には貸付地、雑地等を含む。



照葉樹林帯から豊かな水が綾北川へ



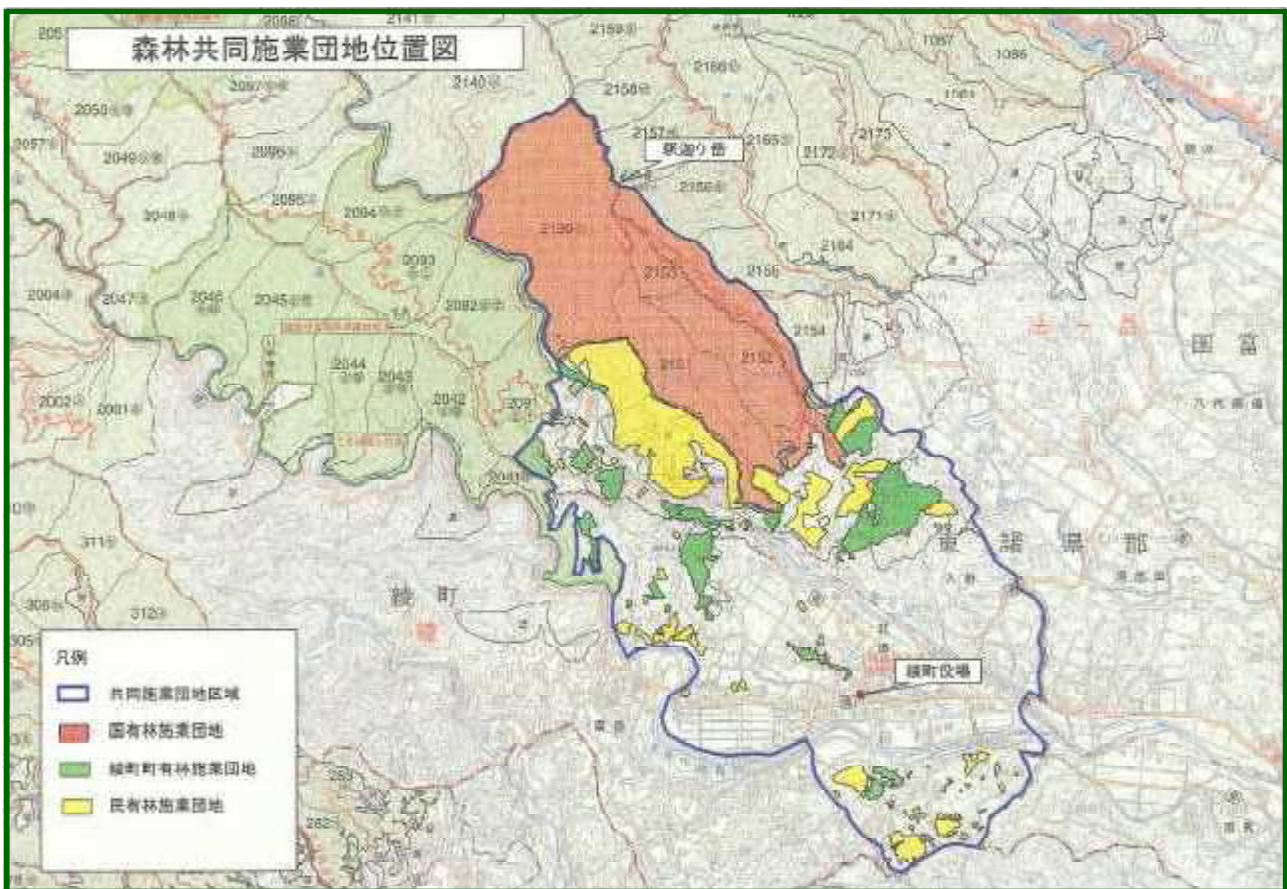
綾の照葉樹林



照葉大吊橋からの眺め



照葉大吊橋周辺は、「森林生態系保護地域」として保護林に指定しています。



綾町内の国有林と民有林及び町有林と森林整備推進協定を締結し、民国連携した森林整備を進めています。

大淀川流域の国有林（流域のデータ）

1 保護林に関する事項

種類	名称	面積 (ha)	位置 (林小班)	特徴等
森林生態系 保護地域	綾	1,485	宮崎2042ほ2 外	宮崎県の綾川上流域に残された原生的な照葉樹林は、日本一の規模を誇るとされ、局型的な植生を有する区域では、照葉樹林を象徴する森林相観を有しており、常緑のブナ科樹木のほとんどの種が分布し、高等植物は約800種以上に及んでいる。また、照葉樹林の高木構成種25種のうち24種が生育しており、植生の垂直分布が見られるとともに、貴重な動植物の分布域であり、学術的に高い価値と希少性を有している。
生物群 集林 保護	霧島山	4,449	都城225い外	霧島山は日本列島の南端に位置し、最高峰「韓国岳」標高1,700mから低地まで、森林・草原・荒原状態といった植生遷移の各段階に応じた多様な植物分布がみられる。
	掃部岳	183	宮崎2163ほ外	ブナ林が生育する掃部岳山頂周辺のシラキーブナ群集、尾根や岩角地にはアケボノツツジツガ群集、標高800m以上の雲霧帯におけるミヤマシキミアカガシ群集及びそれに着生するコケ類・シダ類が見られるなど西日本の自然を代表する極めて重要な自然生態系を呈している。
	大森岳	373	宮崎2049と外	大森岳周辺の森林は、日本の暖温帯の常緑広葉樹林であるヤブツバキクラスを大面積に残す地域で、上部からコガクウツギーモミ群集、イスノキーウラジロガシ群集、ルリミノキーイチイガシ群集と移行し、アラカシ林やホソバタブ林の他、ブナ林要素のサワグルミやカツラの優先する林分、イヌブナの混生するカシ林、ハナガガシの優先する林分等様々なタイプの森林植生や多くの照葉樹林構成要素の種が見られ多様性に富んでいる。
希少個 体群 集林 保護	双石山	66	宮崎46か,た	ツブラジイ、タブノキの遺伝資源の保存。
	青井岳	1	都城1110お	カヤの遺伝資源の保存。
	八久保	8	宮崎202と	イチイガシの遺伝資源の保存。
	蜷尻	59	宮崎228ほ,に	シイ、カシ類の常緑広葉樹林にイヌマキの貴重樹が点在する高齢級の天然林並びにこのイヌマキ、イチイガシ、ツブラジイ、イスノキの遺伝資源の保存。
	楠見	5	宮崎235と	イチイガシの遺伝資源の保存。
	重永	7	宮崎2082た	常緑広葉樹と落葉広葉樹が混交する120年生の天然林であり、主要樹種のカヤ、ケヤキ、ミズメ、ウラジロガシ、イロハカエデの遺伝資源の保存。
	四家	2	都城16ち,17ち	イチイガシ人工林の植物学的考証。

2 緑の回廊に関する事項

名 称	延長 (km)	面積 (ha)	位 置 (林小班)	特 徴 等
綾川上流 緑の回廊	5	2,270	宮崎2095い外	掃部岳植物群落保護林、大森岳植物群落保護林、綾森林生態系保護地域及びてるは郷土の森を連結して、照葉樹林の連続性を確保することにより、森林生態系の一層の保護・保全を図り、貴重な野生動植物の広域化や相互交流に資する等、生物多様性確保の観点から、より広範で効果的な保全を図る。

3 レクリエーションの森に関する事項

種 類	名 称	面積 (ha)	位 置 (林小班)	特 徴 等
自然観察 教育林	霧 島	95	都城225い外	霧島錦江湾国立公園内であり、自然環境が厳正に保存されており、御池や小池を中心に広がる天然林の森林美、またこれら森林内に生息する野鳥の生態観察等に利用されている。
野外ス ポーツ 地域	一ッ葉	211	宮崎94い外 宮崎94イ外	一ッ葉国有林内の保安林213haが、ヒューマン・グリーン・プランとして利用されている。野鳥の森、ふれあいの森、遊園地、野外スポーツの森等の整備が進められている。
風致 探勝林	御 池	113	都城226ろ外	霧島錦江湾国立公園内であり、火口湖の御池とその周辺を囲むカン、シイ類等の天然生広葉樹林が生み出す森林美と自然景観に優れ、自然観察教育林と併せて親しまれている。
自然 休養林	宮 崎	1,430	宮崎29い外	自然観察、森林スポーツ、風景、風致探勝の各ゾーンからなり、加江田川上流の渓谷と森林美に加え、奇岩絶岩からなる双石山を配する地域で「日向ライン」と称され親しまれてきた。現在「加江田渓谷」と称し四季を通じ、ハイキング・ピクニックと宮崎市内外の多くの住民に利用されている。

4 保安林・自然公園等の面積

種 類	細 分	面積(ha)
保 安 林	水源かん養保安林	66,881
	土砂流出防備保安林	6,220
	土砂崩壊防備保安林	408
	潮害防備保安林	218
	干害防備保安林	120
	保健保安林	5,714
	風致保安林	30
	計	(5,496) 74,095
砂防指定地		11
鳥 獣 保 護 区	特別保護地区	743
	普通地区	10,722
	計	11,465

種 類	細 分	面積(ha)
国 立 公 園	特別保護地区	1,526
	第1種特別地域	2,187
	第2種特別地域	669
	第3種特別地域	591
	普通地域	6,547
	計	11,520
国 定 公 園	第2種特別地域	303
	第3種特別地域	1,949
	計	2,252
県 立 公 園	第2種特別地域	383
	普通地域	3,517
	計	3,900
史跡名勝 天然記念物		115

※ 注：保安林の計（ ）外書きは重複する面積

5 国民参加による森林整備・地域振興に関する事項

(1) ふれあいの森

位置（林小班）	位置（市町村）	面積(ha)
宮崎94ぬ1	宮崎市	3
宮崎94い、い1	宮崎市	6

(2) 遊々の森

位置（林小班）	位置（市町村）	面積(ha)
宮崎213な外	宮崎市	53
宮崎219い外	宮崎市	84
都城259へ外	都城市	8

(3) 分取造林地の市町村別面積

市町村	面積(ha)
宮崎市	1,948
都城市	1,236
小林市	1,603
えびの市	401

市町村	面積(ha)
三股町	64
高原町	152
国富町	43
綾町	124

市町村	面積(ha)
合計	5,571
署別面積	
宮崎署	3,472
都城支署	2,099

(4) 貸付地の用途別面積

対象地	面積(ha)
道路敷	366
ダム及び堰堤敷	25
電気事業用地	172
通信事業用地	5
防衛施設用地	1

対象地	面積(ha)
ため池及び水路敷	16
森林空間利用用地	47
採草放牧地	177
農耕用地	3
温鉱泉用地	5

対象地	面積(ha)
建物敷	6
その他	85
合計	908
宮崎署	401
都城支署	507

6 民有林との森林整備推進協定

協定名	共同施業団地面積(ha)	協定者	面積内訳(ha)	協定期間
北諸県・田野地域 森林整備推進協定	5,128	宮崎森林管理署 都城支署 (株)総合農林 宮崎中央森林組合	1,109 1,617 2,224 178	H30.4.1~H35.3.31
綾地域森林整備推進協定	1,639	宮崎森林管理署 綾町 宮崎中央森林組合	956 306 377	H30.4.1~H35.3.31

7 市町村別機能類型別面積

(単位：ha)

機能類型別 市町村別	山地災害防止 タイプ	快適景観形成 タイプ	水源かん養 タイプ	自然維持 タイプ	森林空間利用 タイプ	合計
宮崎市	2,068	0	12,577	153	1,672	16,469
都城市	2,237	0	15,833	801	200	19,071
小林市	8,069	0	19,880	2,289	95	30,335
えびの市	1,408	0	7,228	1,051	231	9,918
三股町	1,236	0	1,558	0	0	2,794
高原町	265	0	1,051	761	0	2,077
国富町	1,401	0	2,711	183	65	4,360
綾町	1,064	0	1,661	1,541	2	4,268
計	17,747	0	62,498	6,778	2,266	89,291

面積には貸付地、雑地等を含む。

8 市町村別森林面積等内訳

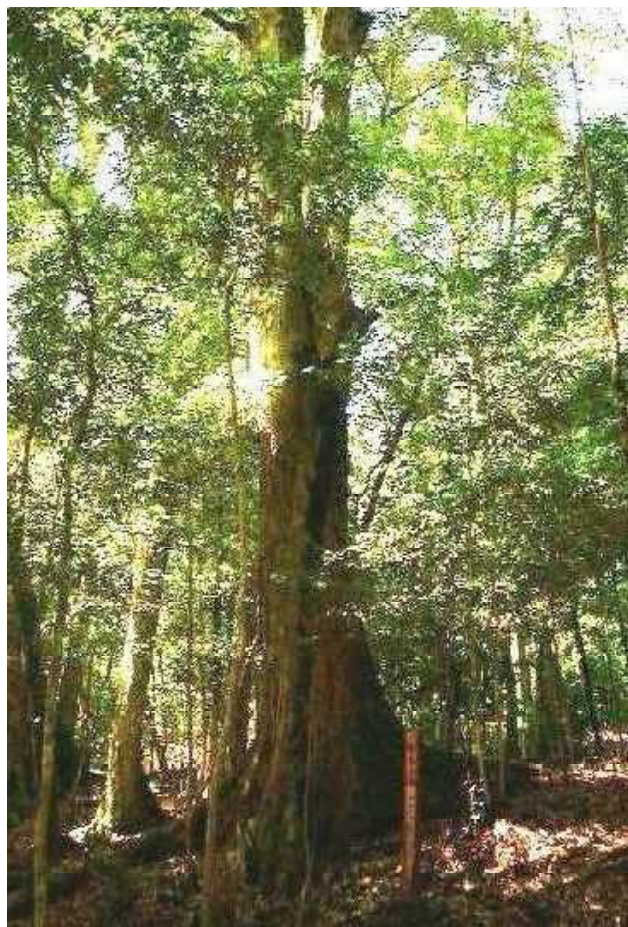
(単位：ha)

市町村別	区域面積 (a)	森林面積 (b)	森林率 (b/a)	国有林 (c)	民有林 (d)	国有林率(c/b)
宮崎市	64,367	35,001	54%	16,386	18,615	47%
都城市	65,336	36,177	55%	18,780	17,397	52%
小林市	56,295	41,613	74%	30,022	11,591	72%
えびの市	28,293	20,235	72%	(990) 10,811	9,424	53%
三股町	11,002	7,931	72%	2,784	5,147	35%
高原町	8,539	4,202	49%	2,008	2,194	48%
国富町	13,063	7,768	59%	4,336	3,432	56%
綾町	9,519	7,595	80%	4,252	3,343	56%
計	256,414	160,522	63%	(990) 89,378	71,143	56%

面積には貸付地、雑地等を含まない。()は林野庁所管以外の森林。

総数と内訳の合計は、四捨五入の関係で必ずしも一致しない。

大淀川流域内の「全国森林の巨人たち」100選



【愛称】御池野鳥の森の巨人「イチイガシ」

【場所】都城市霧島国有林

【幹周】402cm

【樹高】38m

【樹齢】約160年



【愛称】青井岳の大榎の木「カヤ」

【場所】都城市青井岳国有林

【幹周】440cm

【樹高】26m

【樹齢】約500年

署等の所在地

森林管理署等	郵便番号	所在地	電話	F A X
九州森林管理局	860-0081	熊本市西区京町本丁2番7号	096-328-3500	096-355-3891
宮崎森林管理署	880-0844	宮崎市柳丸町388-5	0985-29-2311	0985-29-2314
都城支署	885-0035	都城市立野町3655-1	0986-23-4566	0986-25-2603
森林技術・支援センター	880-2222	宮崎市高岡町五町273-3	0985-82-2211	0985-82-2213

※ このパンフレットの各データは、平成30年4月現在のものです。